

令和8年度第1回相談支援部会 アジェンダ

日時：令和8年4月24日（金）10：00～12：00

場所：グリーンパレス 4階 集会室 401

1. 相談支援部会の目的と協議会及びワーキングチームとの関係の再確認【資料1】

- 1) 相談支援部会の目的と協議会及びワーキングチームとの関係
- 2) 相談支援部会の進め方の提案

2. 協議会の報告

- 1) 当事者の方たちとの直接的なやりとりの必要性について
- 2) 複数事業所による共同体制（一人事業所の支援体制等）について
- 3) 「手引き」の見直しについて
- 4) 支援者支援の必要性（第1回部会報告の共有から）

3. ワーキングチームの状況と今後の方向性確認

- 1) 地域別ワーキングチーム
 - ①目的の再確認
 - ②3地域共通の取り組み事項の提案
⇒相談支援体制診断シート作成の提案 【資料2】
 - ③3地域それぞれのプレ開催報告
 - (1)構成や取り組み案についてどのような意見が出たか
 - (2)「(1)」を受けて今後各地域で何をするか
- 2) 主任ワーキングチーム
 - ①目的、構成、主な活動内容と時期の提案
 - ②とりまとめ役の検討
 - ③練習会日時：6月23日（火）10～12時@グリーンパレス 403

4. その他

- ・部会の報告の仕方（議事録以外の保管方法について）

資料 1

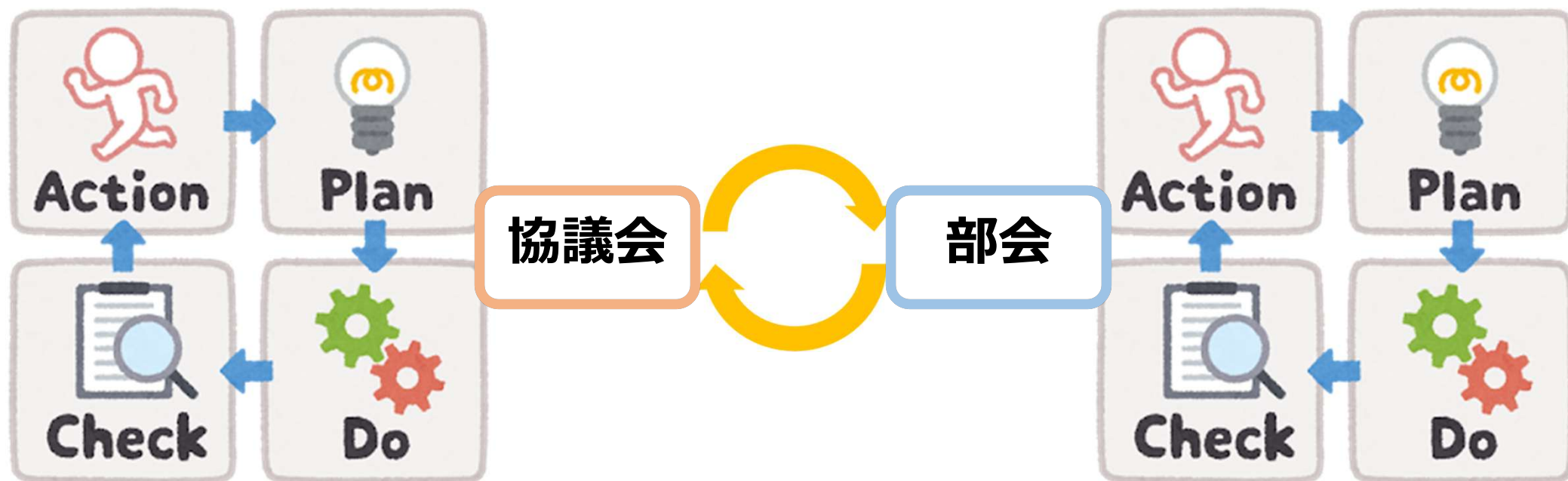
相談支援部会 について

1 相談支援部会の目的

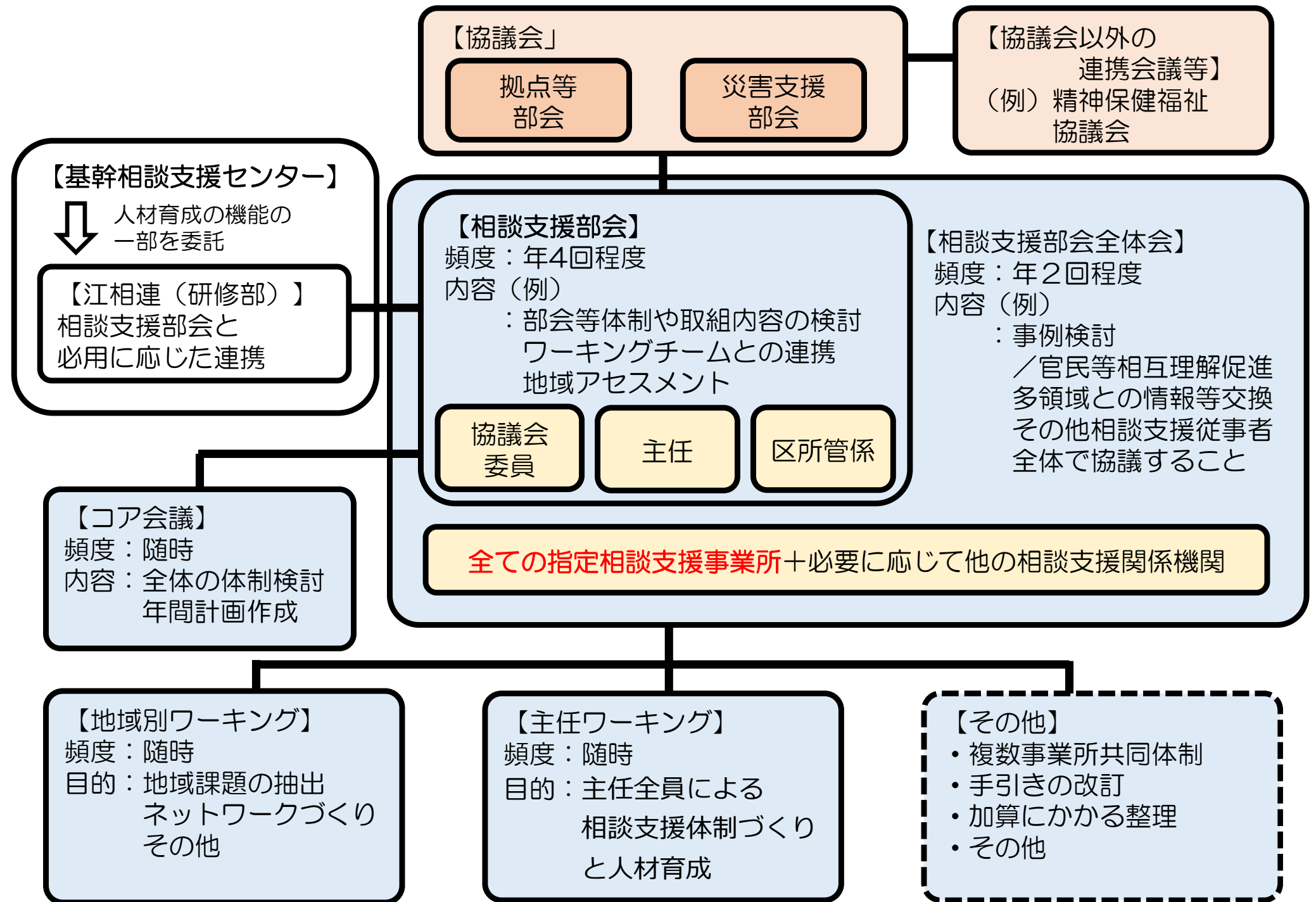
- ① 相談支援体制の充実と連携
- ② 相談支援の質・量の向上

2 相談支援部会の構造

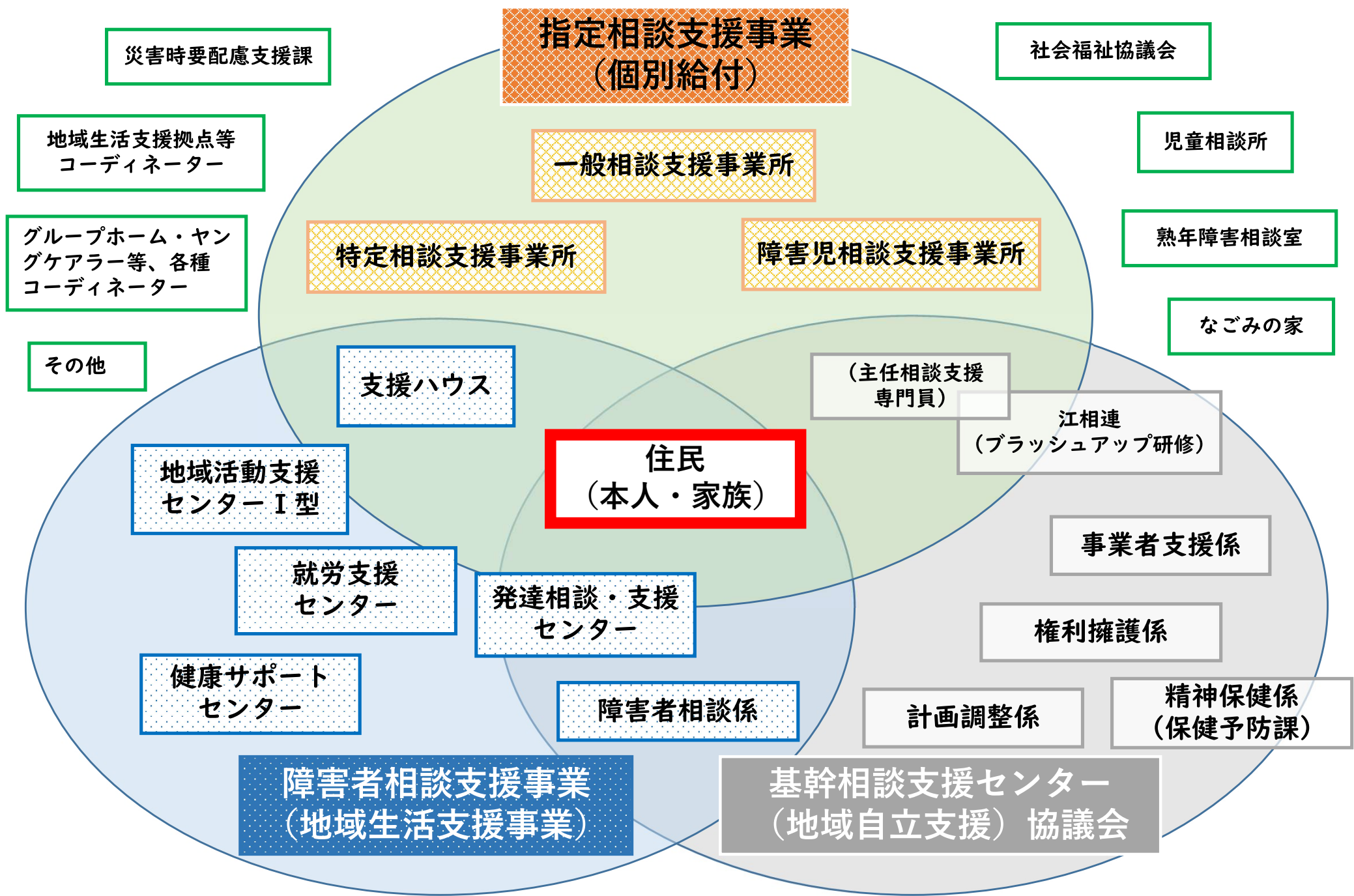
- ① 協議会との関係
- ② 体制とメンバー



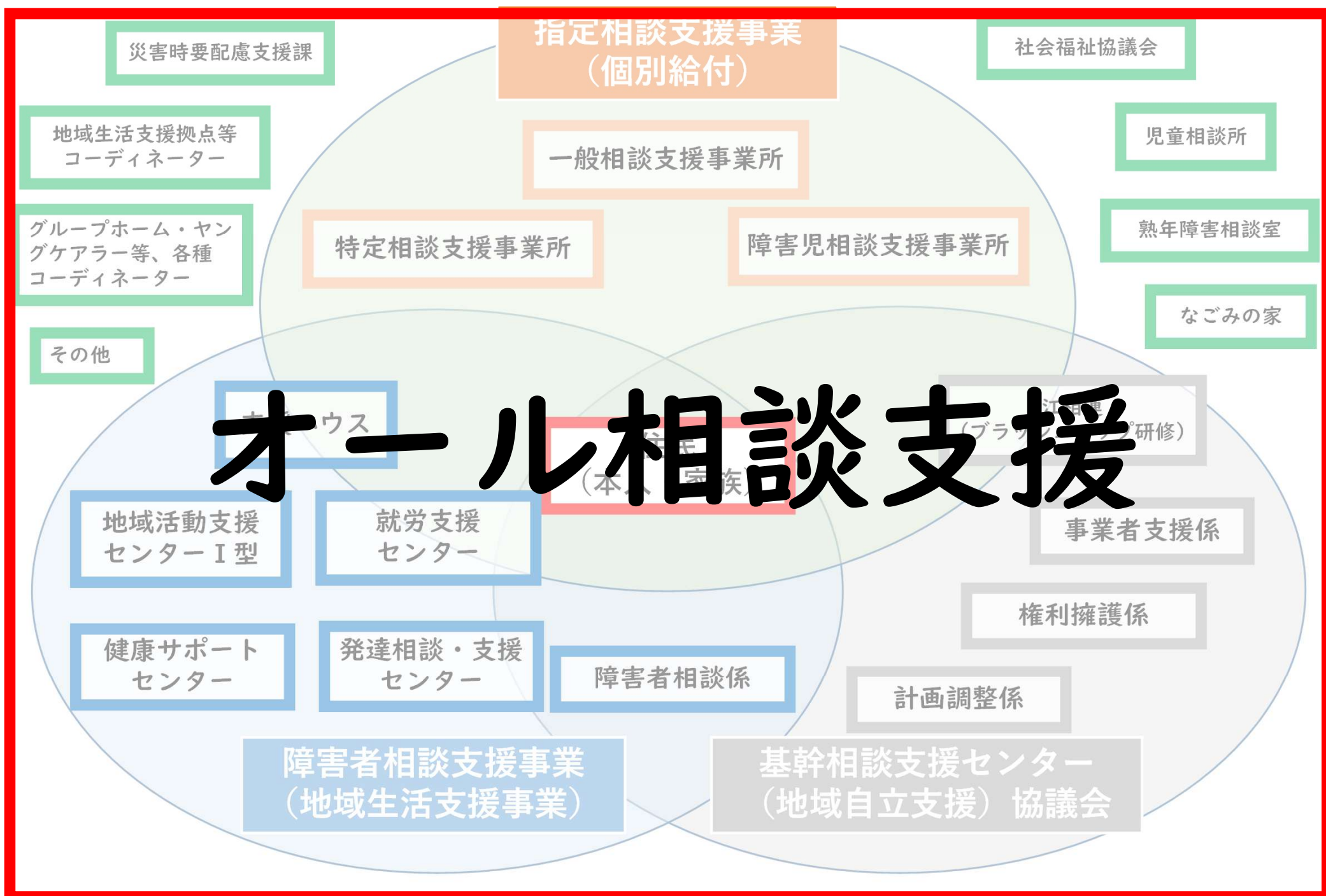
相談支援部会の体制



相談支援部会が目指す重層的な相談支援体制のイメージ



相談支援部会が目指す重層的な相談支援体制のイメージ



3 相談支援部会の進め方 (R8年度)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
協議会			○			
部会	○		○		○	
コア	○	○		○		○

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
協議会	○				○	
部会	○		○		○	
コア		○		○		○

[コア] ⇔ [部会]

※部会のうち1～2回は全体会

4 ワーキングチームについて

① 地域別ワーキング

目的：地域課題の抽出とネットワークづくり

構成：部会員＋地域別のメンバー

活動内容：

(1)各地域別共通の取り組み

(2)各地域別それぞれの取り組み

頻度：要確認

② 主任ワーキング

目的：主任全員による

相談支援体制づくりと人材育成

構成：全ての主任相談支援専門員

活動内容：

地域実習の練習

頻度：未定

地域診断シートとは？

令和8年度第1回相談支援部会資料
令和8年4月24日

自治体の相談支援を数値で見える化 (データベースの作成と地域診断) する必要がある

- ア) 計画作成率を見・者別に見える化する
- イ) 事業所毎の相談支援専門員数及び常勤・兼務の別、
資格更新時期を含めて個別に把握する
- ウ) 事業所毎の業務量(1人あたりの月間平均算定数等)を把握する
※忙しいという声の根拠に見える化する
- エ) 事業所毎の加算取得状況を把握する
※制度の理解不足による取得漏れを予防する
- オ) 相談支援事業所に対して制度理解(加算取得含む)を含めた
運営・経営を指導する

地域診断シート（自治体の相談支援を数値で見える化）

Deta				専従職員配置							兼務職員配置数						常勤換算数	障害区分						体制加算							
N o	地区	事業所名	職員実人数	常専・初任	常専・現任	常専・主任	非常専・初任	非常専・現任	非常専・主任	専従職員数	常兼①	常兼②	常兼③	非常兼①	非常兼②	兼務職員数		特定無し	身体障害	知的障害	精神障害	難病	障害児	機能強化型	主任加算Ⅰ	主任加算Ⅱ	ピア加算	行動障害Ⅰ	行動障害Ⅱ	医療Ⅰ	医療Ⅱ
例	葛	A	7	1	1	5				8						0	8	1						1	1			1		1	

Deta			体制加算				一般		自立	拠点		稼働状況										運営基準等									
N o	地区	事業所名	精神Ⅰ	精神Ⅱ	高次脳Ⅰ	高次脳Ⅱ	地域移行	地域定着	自立生活援助	拠点登録	C○配置	合令和○年 ○月 計画・モニ・計			合令和○年 ○月 計画・モニ・計			合令和○年 ○月 計画・モニ・計			3 か月平均	一人 当たり 稼働	虐待 担当	虐待 研修	虐待 委員会	感染症 担当	感染症 研修	感染症 委員会	B C P	パ ワ セ ク	ピア 研修
例	葛	A	Ⅰ		Ⅰ		Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ																				

このデータから何が見えるか？

Deta				従職員配置							兼務職員配置数						常勤換算数	障害区分							体制						
No	地区	事業所名	職員実人数	常専・初任	常専・現任	非常専・主任	非常専・初任	非常専・現任	非常専・主任	専従職員数	常兼①	常兼②	常兼③	非常兼①	非常兼②	兼務職員数		特定無し	身体障害	知的障害	精神障害	難病	障害児		主任加算Ⅰ	主任加算Ⅱ	ピア加算	行動障害Ⅰ	行動障害Ⅱ	医療Ⅰ	医療Ⅱ
1	葛	A	7	1	1	5				7						0	7	1						1	1			1			
2	葛	B	4	1	1					2	0.3			0.2		0.5	2.5	1													
6	葛	F	1	1						1						0	1						1					1			
10	小	J	1		1					1						0	1	1											1		
11	小	K	4	1	1					2				0.5	0.5	1	3	1						Ⅲ			1		1		
12	小	L	2							0	0.5	0.5				1	1		1	1	1	1									
18	東	R	1			1				1						0	1	1						1	1			1			
19	東	S	3	1	1	1				3						0	3	1						1	1			1			
20	東	T	4		1					1	0.5			0.3	0.3	1	2	1									1		1		

① 常勤の主任が5名いる

③ Ⅲが取れるのになぜ無し？

⑤ これがあればフルスペック

② 協働体成か

④ 専従不在が不安定？

② 協働体成で1をとったかも

このデータから何が見えるか？

⑥ 高次脳
加算がない

⑨ Coを出すことで
主任加算を落とす

⑪ 計画以外に
収入源があるか

Deta			体制			一般		自立	拠点		稼働状況										運営基準等									
No	地区	事業所名	精神Ⅰ	精神Ⅱ	高次脳Ⅱ	地域移行	地域定着	自立生活援助	拠点登録	Co配置	〇年〇月			令和〇年〇月			令和〇年〇月			3か月平均	当稼	虐待担当	虐待研修	虐待委員会	感染症担当	感染症研修	感染症委員会	B C P	パワセク	ピア研修
											計画・モニ・計	計画・モニ・計	計画・モニ・計	計画・モニ・計	計画・モニ・計	計画・モニ・計	計画・モニ・計	計画・モニ・計	計画・モニ・計											
1	葛	A	1			1	1	1	1	1	121	155	32	79	111	43	99	142	136.0	19.43										
2	葛	B	1						1		4	45	59	10	47	57	15	30	45	53.7	21.47									
6	葛	F									5	20	25	6	22	28	5	28	33	28.7	28.67									
10	小	J	1								1	12	13	2	8	10	1	8	9	10.7	10.67									
11	小	K				1	1	1	1	1	20	40	60	22	44	66	18	50	68	64.7	21.56									
12	小	L		1							8	1	9	8	2	10	21	1	22	13.7	13.67									
18	東	R	1						1		8	21	29	6	23	29	7	21	28	28.7	28.67									
19	東	S	1			1			1		30	60	90	25	65	90	28	64	92	90.7	30.22									
20	東	T		1							20	35	55	15	25	40	18	30	48	47.7	23.83									

⑬ 常勤の給与が出ない？

⑮ 兼務の方が忙しい？

⑬ 常勤の給与
が出ない？

⑮ 兼務の方が
忙しい？

⑦ 一人事業所
で後がない

⑧ 定着事業
ができる

⑩ 拠点Coとれ
るのでは？

⑫ 収支安定
がここだけ？

参考: 令和6年度東京都
精神障害者地域移行体制整備
支援事業研修資料

【特別区】月30件の業務量による売上比較(歩合の加算は含まない)

機能強化なし+体制加算なし

機能強化なし

基本報酬/年	5,451,060 円
--------	-------------

内訳	件	金額/件	月
新規・更新	5	17,606	88,030
モニタ	25	14,649	366,225
合計/月			454,255

体制加算/年	0 円
--------	-----

内訳	件	金額/件	月
主任		1,000	0
ピア		1,000	0
医ケア		300	0
行動		300	0
精神		600	0
高次脳		300	0
拠点		5,000	0
合計/月			0

基本+体制加算/年	5,451,060 円
-----------	-------------

1人あたり売上:月454,255円 / 年5,451,060円
 $5,451,060 \times 0.3 = 1,635,318$ 円/ランニングコスト
 総支給=3,815,742円

機能強化 I + 各種加算あり

機能強化 I

基本報酬/年	7,270,260 円
--------	-------------

内訳	件	金額/件	月
新規・更新	5	22,556	112,780
モニタ	25	19,723	493,075
合計/月			605,855

体制加算/年	383,040 円
--------	-----------

内訳	件	金額/件	月
主任	30	3,360	100,800
ピア	30	1,120	33,600
医ケア	30	672	20,160
行動	30	672	20,160
精神	30	672	20,160
高次脳	30	672	20,160
拠点	30	5,600	168,000
合計/月			383,040

基本+体制加算/年	9,608,820 円
-----------	-------------

1人あたり売上:月800,735円 / 年9,608,820円
 $9,608,820 \times 0.3 = 2,882,646$ 円/ランニングコスト
 総支給=6,726,174円

同じ業務量

2,910,432円+

機能強化Ⅰ
体制加算フル
1人で月25件

機能強化Ⅰ
体制加算おいしい
1人で月25件

協働型で機能強化Ⅰ
体制加算いろいろおいしい
1人で月29件

Ⅰ人事業所で機能強化Ⅳ
体制加算いろいろおいしい
1人で月29件

【機能強化Ⅰ】+拠点Co加算あり

フルスペック 1件当たり	
更新	35,324
モニタ	32,491

【機能強化Ⅰ】+拠点Co加算あり

リアル版	
更新	34,204
モニタ	31,371

【R事業所の今】機能強化Ⅰ+拠点Co加算無

R事業所の今 機能強化Ⅰ	
更新	27,932
モニタ	25,099

【R事業所の昔】機能強化Ⅳ

R事業所の昔 機能強化Ⅳ	
更新	24,774
モニタ	21,817

1人の月の稼働件数が25件とした場合

内訳	件数	金額/件	金額/月
更新	5	22,556	112,780
モニタ	20	19,723	394,460
		合計/月	507,240
		基本報酬/年	6,086,880

1人の月の稼働件数が25件とした場合

内訳	件数	金額/件	金額/月
更新	5	22,556	112,780
モニタ	20	19,723	394,460
		合計/月	507,240
		基本報酬/年	6,086,880

1人の月の稼働件数が25件とした場合

内訳	件数	金額/件	金額/月
更新	7	22,556	157,892
モニタ	22	19,723	433,906
		合計/月	591,798
		基本報酬/年	7,101,576

1人の月の稼働件数が25件とした場合

内訳	件数	金額/件	金額/月
更新	7	18,726	131,082
モニタ	22	15,769	346,918
		合計/月	478,000
		基本報酬/年	5,736,000

内訳	件数	金額/件	金額/月
主任	25	3,360	84,000
ピア	25	1,120	28,000
医ケア	25	672	16,800
行動	25	672	16,800
精神	25	672	16,800
高次脳	25	672	16,800
拠点Co	25	5,600	140,000
		合計/月	319,200
		体制加算/年	3,830,400

内訳	件数	金額/件	金額/月
主任	25	3,360	84,000
ピア		1,120	0
医ケア	25	672	16,800
行動	25	672	16,800
精神	25	672	16,800
高次脳	25	672	16,800
拠点Co	25	5,600	140,000
		合計/月	291,200
		体制加算/年	3,494,400

内訳	件数	金額/件	金額/月
主任	29	3,360	97,440
ピア		1,120	0
医ケア	29	672	19,488
行動	29	672	19,488
精神	29	672	19,488
高次脳		672	0
拠点Co		5,600	0
		合計/月	155,904
		体制加算/年	1,870,848

内訳	件数	金額/件	金額/月
主任	29	3,360	97,440
ピア		1,120	0
医ケア	29	672	19,488
行動	29	672	19,488
精神	29	672	19,488
高次脳		672	0
拠点Co		5,600	0
		合計/月	155,904
		体制加算/年	1,870,848

加算は「本人」「事業所」「行政」のすべてにメリットがある

No	加算の種類	加算のカテゴリ	本人・家族のメリット	相談支援事業所のメリット	行政・関係機関のメリット
1	機能強化型	基本報酬	倒産しにくい	相談できる人がいる	信頼感
2	主任配置加算	体制加算	頼れる	教えてくれる人がいる	基幹の協力
3	医ケア、強行、精神、高次脳	体制加算	専門性が高そう	専門性を学べる	頼りになる
4	ピアサポート	体制加算	本人の意思を中心	襟を正せる	共生社会
5	医療・保育・教育等連携	他機関連携	情報を伝えてくれる	医療等との連携深まる	福祉と連携深まる
6	入院時情報連携	イベント連携	情報を伝えてくれる	医療等との連携深まる	福祉と連携深まる
7	退院・退所	イベント連携	退院後の安心	医療等との連携深まる	福祉と連携深まる
8	居宅（移行）連携	イベント連携	移行後の安心	移行先との連携深まる	互いの連携深まる
9	サービス提供時モニタ	連携加算	権利擁護	アセスメントが深まる	襟を正せる
10	サービス担当者会議	連携加算	権利擁護	サービスの質が上がる	襟を正せる
11	拠点等強化	連携加算	暮らしの安心	燃え尽き防止	地域課題可視化

阻害要因その1	阻害要因その2	阻害要因その3
経営者（経営層）の意識	相談支援専門員自身の意識 ・書式がない・通知が理解できない・見本がない・記入が面倒くさい	世の中の意識 清廉潔白の文化？ やりがい搾取？

特別区データ

支給決定 (R6.3)			総合支援法 分 (R6.3)		児童福祉法 分 (R6.3)		基幹 (R7.3)	機能強化体制 (R7.3)						主任配置 (R7.3)			
No	自治体	人口	受給 者数	セル フ率	受給 者数	セル フ率	有無	I	II	III	IV	無	計	I	II	I+ II	無
	江東区	54万	3,634	25.8	2,217	64.3	無	2	I	7	0	20	30	4	I	5	25
	大田区	73万	4,333	8.8	2,154	74.2	委・直	2	0	3	0	44	49	2	2	4	45
	世田谷区	92万	5,496	25.9	3,126	56.1	委託	2	2	4	I	35	44	4	4	8	36
	杉並区	57万	3,141	0.1	1,816	0	直営	5	2	2	2	29	40	7	0	7	33
	板橋区	57万	3,980	15.1	1,879	58.8	委託	I	2	2	I	34	40	2	I	3	37
	練馬区	74万	5,463	3.1	3,055	1.1	委託	2	2	3	2	34	43	0	4	4	39
	足立区	69万	6,582	35.3	2,499	69.9	直営	3	0	5	I	25	34	3	0	3	31
	江戸川区	69万	5,426	13.4	3,139	27.7	直営	8	2	7	0	34	51	7	2	9	42

苦勞している自治体

官民協働を阻害する文化

官・民が互いに様子見 ✕

官の責任感が強すぎて
民の力を活かせない ✕

官頼みの民 ✕

【課題③】
総合相談に追われている
連絡会が情報伝達止まり

【課題②】
主任不在又は少ない
協議会や部会が低調
ロードマップを描けず

【課題①】
計画の実績が低調
委託の役割が不明確
地域診断が不十分



上手くいっている自治体

適切な緊張関係の中で官民の
仲が良く、小さな官民協働がで
きている

【Point⑤】
拠点等を含めた地域づくり
(資源開発)がされている

【Point④】
各主任が協働できている
支援者支援がされている
協働型が推進されている

【Point③】
基幹の役割が明確
個別課題の抽出が活発

【Point②】
主任が一定数いる
定期的な事業所巡回
ロードマップを随時作成
官民協働で協議会運営

【Point①】
オールケアマネの達成
委託の役割が明確
適宜、地域診断している



土台の違いが成否を左右しかねない